

令和5年度佐賀県中学校総合体育大会に関する説明会

日 時 令和5年3月13日(月)

18:30～

会 場 佐賀県スポーツ会館 大会議室

1 あいさつ

- ・ 佐賀県中学校体育連盟会長

2 説明事項

- (1) 地域クラブ活動の大会参加について
- (2) 令和5年度佐賀県中学校総合体育大会 地域クラブ活動の参加特例 各競技細則（参加条件）について
- (3) 登録申請・承認について
- (4) 選考会等について
- (5) 今後のスケジュールについて

	期日	項目	内 容
1	3月13日	説明会	地域クラブ活動の県総体参加についての説明会 ・参加制限、選考会等、登録手続等 ※説明会后、登録申請開始
2	4月21日	申請	登録申請〆切
3	4月28日	登録承認	本連盟理事会・評議員会で精査後、登録の承認
4	5月 8日	登録承認通知	申請地域クラブ活動への登録承認の通知
5	5月25日	研修会	選考会等・県総体参加についての研修会 ・個人情報の取扱い、申込手続等
6	6月17日～ 7月16日	県総体 先行大会	登録承認を受けた地域クラブ活動の県総体参加 ※選考会等を実施しない競技
7	5月8日～ 7月2日	選考会等	選考会等を実施する競技の選考会等実施
8	7月22日～ 7月26日	県総体 集中大会	選考会等で代表になった地域クラブ活動（団体・個人）の県総体参加 ※選考会等を実施しない競技（柔道・相撲）に関しては、登録承認後 県総体参加
9	8月26日～ 9月15日	申請	駅伝・スキー・スケートの登録申請

3 質疑

4 その他

令和５年度佐賀県中学校総合体育大会 地域クラブ活動の参加特例 各競技細則（令和５年３月１３日現在）

- ◎ 本細則は、「令和５年度全国中学校体育大会 地域スポーツ団体等の参加特例における競技部細則」（令和５年３月８日付）に準じて作成しています。
 ◎ 九州中学校体育連盟開催基準「特別規程」及び佐賀県中学校体育連盟開催基準「特別規程」により、他県の中総体へ参加することはできません。また、同一団体から複数チームの参加はできません。

	競技名	地域クラブ活動の参加 ○参加を認める △条件付きで参加を認める		団体（リレー）出場の条件	地域クラブ活動の 協会・連盟登録の義務	移籍	指導者の公認 資格の有無	その他の条件
		個人	団体（リレー）					
1	陸上	○	△	リレーは、登録メンバーが同一学校に限り、地域スポーツ団体所属での参加が可能	日本陸上連盟への団体登録		どちらでも○	複数の種目（リレーを含む）に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することはできない。
	駅伝	○	△	駅伝は、登録メンバーが同一学校に限り、地域スポーツ団体所属での参加が可能				複数の所属から参加することはできない。
2	水泳	○	○		日本水泳連盟への団体登録		どちらでも○	地域スポーツ団体等の登録所在地の都道府県から参加すること。できない場合は学校から参加すること。
3	バスケットボール		△	地域移行移行地区や自治体主体で地域移行を進めるために発足した地域移行スポーツ団体、地域移行の受け皿となっているスポーツ団体等は参加可	中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。		どちらでも○	
4	サッカー		△	U15チームがクラブユース連盟に加盟していないこと。（クラブユース連盟に所属しているクラブ内からは、U15チーム及びセカンドチームも参加できない）	●JFAへのチーム登録必要 ●クラブユース連盟に加盟していないこと。		どちらでも○	
5	ハンドボール		○		日本ハンドボール協会へのチーム・個人登録	予選に負けた時点でチーム移籍した場合、チームでの活動は認めるが、移籍先のチームが勝ち上がっていても大会はエントリー不可であり、出場は認めない。	どちらでも○	●日本ハンドボール協会が主催する全国クラブ大会および予選大会（地区大会含む）に参加した場合は中学校体育連盟が主催する全国中学校体育大会および予選大会（地区大会含む）への出場は認めない。 ●合同チームについては、日本中学校体育連盟の規定に準ずる。
6	軟式野球		○		都道府県連盟への加盟		①日本スポーツ協会公認コーチ1（軟式野球） ②日本スポーツ協会公認コーチ3（軟式野球） ③BFJ公認野球指導者基礎（U15） ※監督の保有を必須とするが、保有していない場合には、代表者、コーチのうち最低1名の保有を必須とする。	●大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。 ●審判員については、「一般財団法人全日本野球協会 アマチュア野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。

	競技名	地域クラブ活動の参加 ○参加を認める △条件付きで参加を認める		団体（リーグ）出場の条件	地域クラブ活動の 協会・連盟登録の義務	移籍	指導者の公認 資格の有無	その他の条件
		個人	団体（リーグ）					
7	体操	○	△	団体参加の場合はすべての選手が同一校に在籍していること。	都道府県競技団体に登録されていること。	●都道府県中体連登録以降に転校や地域クラブ団体等を移籍する場合、予選大会で上位大会への参加権を獲得していない生徒は、転校先や移籍先からの大会参加は認めない。また、権利を得ている生徒については個人としての参加を認める。ただし、当該生徒の予選大会での得点が個人での予選通過得点を下回る場合には、参加は認められない。 ●転校や地域クラブ団体等移籍後の大会参加について、全国大会終了後に関しては都道府県中体連体操専門部の判断に委ねる。	どちらも○	都道府県にブロック大会団体出場枠が複数与えられている場合、少なくとも1枠は学校登録団体とする。学校登録団体がいない場合には地域クラブ団体等登録団体から補充する。（ブロック大会も同様）
8	新体操 女子	○	△	団体参加の場合はすべての選手が同一校に在籍していること	継続的に活動し、日本体操協会の所属団体及び指導者の登録をしている。		日本体操協会への指導者登録	●各県予選大会の実施方法、参加方法については各県中体連の開催基準に従うことを条件とする。 ●予選大会のエントリーについて、監督及び選手は一人につき一所属とする。（①選手は所属クラブと在籍学校の重複エントリーはできない。同所属からのエントリーのみ個人、団体の両方に出場することができる。②予選大会の監督は日本体操協会への登録を済ませている者で、他の所属の監督としては予選大会に加できない。） ●団体の出場については、各所属から1チームのみとする。同一中学校からの部活動とクラブチームの2チーム出場は、同じ学校から2チームとみなすことができるため出場は不可とする。
9	バレーボール		○	中学校の部活動チームが大会に参加する場合、その中学校の生徒のみで編成された地域クラブ団体の参加は認めない。	JVA-MRSへのチーム・個人登録	地域クラブ団体については、各都道府県が設定した期間の登録申請後の移籍は認めない。但し、一家移転など、やむを得ない場合は、地域クラブ団体については認定者の認定があればこの限りではない。	JSP0公認指導者資格（成人）※R7.3.31までは取得期間	●募集要項やホームページ等で公募していること。 ●年間を通じて、日常持続的週単位に練習している場所と所在地が一致していること。 ●チームや団体として規約があること。 ●各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。
10	ソフトテニス	○	○		中央もしくは都道府県連盟への登録		どちらも○	
11	卓球	○	△	●学校部活動が地域移行されたクラブとする（団体）。 ●個人のみに参加を希望する場合、地域移行の証明を求めない。 地域移行されたクラブかどうかの判断は都道府県中体連に任せる。	大会への参加を希望する地域クラブ団体等の構成員は日本卓球協会、各都道府県卓球連盟、各都道府県中体連の登録及び年会費の支払いを行うこと。		日本クラブ協会公認クラブ指導者（卓球公認コーチ1以上）を取得していること（令和6年度末までに取得し、資格取得者が必ず1名は在籍していること）	地域クラブ団体等の構成員は代表者、事務担当者、指導者、所属中学生とする。所属中学生以外は20歳以上の成人とする。
12	バドミントン	○	○		構成員の日本バドミントン協会・都道府県協会会員登録及び年会費支払いを行うこと。	夏季全国大会出場につながる最初の大会への出場後の移籍変更はできない。	日本協会公認審判員3級以上が必要 認審判員資格（3級以上）を取得していること。（取得が困難な場合は、都道府県の審判講習会に参加すること）※R8から公認指導者必要	地域クラブ団体等の構成員は、代表者・事務担当者（日本バドミントン協会・都道府県協会登録の際の管理者）・指導者・所属中学生とする。所属中学生以外は、成人（20歳以上）とする。
13	ソフトボール		○		日本ソフトボール協会へのチーム登録		どちらも○	

	競技名	地域クラブ活動の参加 ○参加を認める △条件付きで参加を認める		団体（リレー）出場の場合	地域クラブ団体等の 協会・連盟登録の義務	移籍	指導者の公認 資格の有無	その他の条件
		個人	団体（リレー）					
14	柔道	○	○	●チームとして「団体登録」を済ませている。 →団体戦に出場可 ●競技者として「競技者登録」を済ませている。 →個人戦に出場可	公益財団法人全日本柔道連盟（以下、全柔連）が定めた令和4年度期間内において、各都道府県柔道連盟（協会）を通して全柔連に加盟、登録を済ませている。	同一年度中は、最初に参加した所属チームからの変更は認めない。	大会の引率、監督、帯同コーチは、全中大会において全柔連公認指導者資格A指導員またはB指導員の資格を有していなければならない。地区中体連主催大会においてはC指導員以上の資格を有していなければならない。	柔道修業期間を6か月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。
15	剣道	○	△	団体戦については、地域移行を行う地区や、自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域移行クラブ団体、地域移行の受け皿となっているクラブ団体等とする。	中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。	年度途中で変更することは認めない。3年間同一団体から出場することが望ましい。	どちらでも○	団体戦・個人戦ともに同一団体からの出場とする。
16	相撲	○	○		中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。		どちらでも○	●地域クラブ団体等の登録所在地の都道府県から参加すること。できない場合は学校から参加すること。 ●地域クラブ団体等から出場する場合は（公財）日本相撲連盟に会員登録をし、エントリーの際に登録番号と在籍校名を記入する。 ●地域クラブ団体等からエントリーの場合も所属学校名は併記する。

令和5年度佐賀県中学校総合体育大会 地域クラブ活動の参加特例 各競技細則（令和5年3月13日現在）

- ◎ 本細則は、「令和5年度九州中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例」各競技細則に準じて作成しています。
◎ 九州中学校体育連盟開催基準「特別規程」及び佐賀県中学校体育連盟開催基準「特別規程」により、他県の中総体へ参加することはできません。また、同一団体から複数チームの参加はできません。

	競技名	地域クラブ活動の参加 ○参加を認める △条件付きで参加を認める		団体（リレー）出場の場合	地域クラブ活動の 協会・連盟登録の義務	移籍	指導者の公認 資格の有無	その他の条件
		個人	団体（リレー）					
1	新体操 男子	○	○	団体選手は全員が同一学校に在籍しなくてもよいとし、地域クラブ単位の出場が可能。	継続的に活動し、日本体操協会の所属団体及び指導者の登録をしている。		日本体操協会への指導者登録	●各県予選大会の実施方法、参加方法については各県中体連の開催基準に従うことを条件とする。 ●予選大会のエントリーについて、監督及び選手は一人につき一所属とする。（①選手は所属クラブと在籍学校の重複エントリーはできない。同所属からのエントリーのみ個人、団体の両方に出場することができる。②予選大会の監督は日本体操協会への登録を済ませている者で、他の所属の監督としては予選大会に加できない。） ●団体の出場については、各所属から1チームのみとする。同一中学校からの部活動とクラブチームの2チーム出場は、同じ学校から2チームとみなすことができるため出場は不可とする。
2	空手道	○	○		各県空手道連盟に登録された団体・個人であること。		監督は、（公財）全日本空手道連盟に登録している会員であること。	
3	テニス	シングルス ○ ダブルス △	△	団体及びダブルスは、登録メンバーが同一学校に限り、地域クラブ団体所属での参加が可能	中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。		どちらでも○	●九州中学校体育連盟が定める参加資格を満たしていること。 ●シングルス・ダブルスを兼ねて出場することはできない。 ●本細則は、令和5年度の規定とし、以降、修正を加えることができる。

佐賀県中学校総合体育大会への地域クラブ活動の登録基準

1 目的・趣旨

(公財)日本中学校体育連盟が、地域クラブ活動の全国中学校体育大会への参加を特例として認めた。このことを受け、本県の地域クラブ活動が、佐賀県中学校総合体育大会（以下：県総体）及び各競技団体主催等の選考会等に参加することを認めるための条件を、以下に示す。

2 登録条件

- (1) 佐賀県中学校体育連盟（以下：本連盟）の加盟校に在籍している生徒であること。
- (2) 本連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (3) 生徒の学齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
- (4) 本県の各競技団体もしくは中央競技団体に登録し、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に活動が行われていること。
- (5) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- (6) 地域クラブ活動の代表者・指導者は、各中央競技団体の倫理規程等に基づいて、佐賀県の各競技団体から処分を受けていないものであること。
- (7) 選考会・県総体において、競技役員や審判など運営上に必要な事項に協力すること。
- (8) 各競技の細則を満たしていること。

3 大会に参加する場合、守るべき条件

- (1) 地域クラブ活動で大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
- (2) 大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会要項・申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (3) 選考会等・県総体参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること（監督も同様とする）。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして万全の事故対策を立てておくこと。
- (4) 選考会等・県総体開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- (5) 同一団体からの出場は1チームとする（複数のチームは参加できない）。また、大会参加のため名称を変え、複数チーム参加することも認めない。
- (6) 参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

4 登録申請手続及び登録について

- (1) 本連盟のホームページより「佐賀県中学校体育連盟 地域クラブ活動登録関係資料」をダウンロードし、申請書は必要事項を入力したデータを本連盟事務局に送信する。
- (2) 受付後、精査・検討したものを本連盟理事会にて審議し、登録を認める。
- (3) 提出締切は4月21日必着とする。
(ただし、駅伝・スキー・スケートは8月26日～9月15日を登録申請期間とする)
※登録期間は登録承認から令和6年3月31日までとする。ただし、特別の事情がある生徒の場合この限りではない。

5 大会（選考会等）参加について

- (1) 各競技により県総体からの参加か選考会等からの参加かは異なる。
- (2) 選考会等を行わない競技については登録後、県大会の出場権を得る。選考会等を行う競技については各競技団体等が主催する選考会等にて県大会出場権を得る。
- (3) 各競技の県大会参加枠は、出場枠一覧に定めるものとする。

佐賀県中学校体育連盟 地域クラブ活動参加登録申込書

団体名					団体参加	ブルダウン選択	略称	
競技名	ブルダウン選択				個人参加	ブルダウン選択	性別	ブルダウン選択
代表者名				指導資格				登録番号
指導者名 指導資格	①	指導者名	性別	例：佐賀太郎	指導資格	例：公認スポーツ指導者		登録番号
	①	指導者名			指導資格			
	②	指導者名			指導資格			
	③	指導者名			指導資格			
代表 連絡先	住所							
	TEL(携帯)							
	e-mail		※e-mailは資料添付できるものとする。					
主な活動拠点	例：葉隠れ運動公園							
活動状況	活動日	例：週〇日活動 月・火・木・土						
	活動時間	例：平日〇時間 休日〇時間 ※ガイドライン平日2時間・休日3時間 月：2時間 火：2時間 木：2時間 土：3時間						
	休養日	例：平日〇日 休日〇日 平日：火曜日 休日：日曜日 ※ガイドライン平日1日・休日1日						
競技団体への 登録状況	例：佐賀県〇〇連盟（協会）登録済または未登録（登録予定） ※カテゴリー：U15等 ※連盟（協会）登録にカテゴリーがある場合はそちらもご記入ください。							

※指導者枠が足りない場合は、N02の様式にご記入ください。

登録選手 N01							
	登録選手	学校名	学年		登録選手	学校名	学年
1				11			
2				12			
3				13			
4				14			
5				15			
6				16			
7				17			
8				18			
9				19			
10				20			

※登録選手枠が足りない場合は、N02の様式にご記入ください。

※学校名には中学校を記入しないでください。例：葉隠中学校 → 葉隠

《参加条件》※ ☐に✓をお願いします。登録のためには、すべてに☒が必要です。

- ☐ 県中体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重して大会へ参加します。
 ☐ 日常継続的に、代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもと、適切に活動が行われています。
 ☐ 佐賀県もしくは中央各競技団体に登録しています。（未登録の場合はすぐに登録します。）
 ☐ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守しています。
 ☐ 選考会等を含めた全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力します。
 ☐ 選手及び指導者は、任意の傷害保険に加入しています。
 ☐ 輸送費、交通手段、引率については、保護者もしくはチーム代表者の責任のもとに行います。
 ☐ 移動中、競技中、会場内外での事故やけがが起こった場合の責任は、保護者の責任となります。

佐賀県中学校体育連盟会長 様 様

上記のとおり、参加条件を満たしていますので、佐賀県中学校体育連盟への登録を申請します。

令和 年 月 日

団体名
代表者名

※ 参加登録申請は毎年行ってください。

※ 4月21日（金）17:00（締切厳守）までに佐賀県中学校体育連盟事務局へ
必ずメールにて提出してください。 提出先：【E-mail】c-tairen@vip.saganet.ne.jp

※ 取得した個人情報については、目的外の使用はいたしません。

令和5年度佐賀県総合体育大会選考会等の確認

令和5年3月13日現在

競技名	選考会実施	選考会日程等		その他の選考方法	既存大会での同順位等の場合の決定方法
例1	○	実施月日 実施場所	○月○日 ○○運動公園		
例2	既存大会 活用			○○大会(選考参考大会) 参加希望チーム・個人で最上位 のチーム・個人	例1 同順位のチームまたは個人での決定戦 例2 得失点差や取得ポイントの総計で決定 等
例3	参加希望 チーム独自			参加希望チーム運営で選考を を行い○月○日までに、選考 結果を競技団体に伝える	
バスケットボール	×				
バレーボール	○	実施月日 実施場所	○月○日		
ソフトテニス	○	実施月日 実施場所	○月○日		
卓球	既存大会 活用			佐賀県中学生卓球選手権大会 参加希望チーム・個人で上位 の1チーム・個人4名	
剣道	○	実施月日 実施場所	○月○日		
軟式野球	○	実施月日 実施場所	○月○日		
サッカー	○	実施月日 実施場所	○月○日		
ソフトボール	○	実施月日 実施場所	○月○日		
駅伝	参加希望 チーム独自			参加希望チーム運営で選考を を行い○月○日までに、選考 結果を競技団体に伝える	

※既存大会を選考参考大会にする場合は、事前に参加希望チーム周知しておく。

※既存大会を選考参考大会にする場合は、同順位等の場合を想定し、その選考基準や決定戦等を事前に参加希望チーム周知しておく。

※参加希望がない競技は、選考会等を実施せず、各地区の比例配分枠にその枠を分配する。

※参加希望が、地域クラブ活動枠を満たさない場合は、選考会等を実施し代表順位を決める。残りの枠は各地区の比例配分枠にその枠を分配する。(個人)

佐賀県中学校体育連盟が開催する大会への参加について

佐賀県中学校体育連盟
会 長 島 一 満

令和5年度から、全国中学校体育大会と九州中学校体育大会に地域クラブ活動（クラブチーム等）が参加できるようになります。これに伴い、佐賀県中学校総合体育大会及びその選考会等に地域クラブ活動（クラブチーム等）が参加できるよう変更します。

ただし、競技ごとで大会に参加するための条件（参加条件を満たしていない場合は佐賀県中学校総合体育大会及びその選考会に出場できません。）が定められますので、地域クラブ活動（クラブチーム等）で佐賀県中学校総合体育大会及びその選考会等に参加する際は注意が必要です。（参加条件は日本中体連が競技ごとに示し、県中体連HP等で連絡します。）



県総体（全国大会までの一連の大会を含む）には、部活動チームか、地域クラブ活動（クラブチーム等）かの どちらかでしか参加できません！生徒たちは、どちらで出場するのか保護者の方と相談し、選択しなければいけません。

※地域クラブ活動参加登録申請〆切4月21（金）→所属するクラブチームが提出

① 学校の部活動で参加する場合

⇒ 生徒たちは通常どおり、部活動に入部します。

⇒ これまで同様に各地区大会からの参加となります。各地区中体連に割り振られている参加枠数の代表が県大会へ出場します。

※ただし、地区大会を行わない競技は県大会からの出場

② 地域クラブ活動（クラブチーム等）で参加する場合

⇒ 地域クラブ活動（クラブチーム等）に入部後、地域クラブ活動（クラブチーム等）で参加することをクラブ指導者は把握する必要があります。

⇒ 競技ごとに参加枠が与えられます。競技ごとに選考会等を開催し、代表権を獲得したチーム及び個人のみが県大会に出場できます。

※ただし、選考会等を行わない競技は県大会からの出場



地域クラブ活動（クラブチーム等）が県中体連の大会へ参加するためには、県中体連への チームの登録申請 が必要です。（4月21日 締切）

※佐賀県中学校体育連盟加盟校の生徒のみ登録可

① 所属する生徒たちに、参加登録申請が完了している旨をお伝えください。申請が行われていない場合は、参加ができません。

② 参加条件を満たしていない地域クラブ活動（クラブチーム等）は、申請を行っても参加できません。所属する生徒へクラブ指導者よりご確認ください。

③ 二重登録を防ぐために、県中体連では各地域クラブ活動（クラブチーム等）からの参加登録申請をもとに、地域クラブ活動（クラブチーム等）として大会へ参加する生徒の名簿を作成します。県中体連が作成した名簿は、各地区中体連を通じて、各学校へ送信されますのでよろしくお願いいたします。

④ 同時に、各競技団体への登録完了している旨も所属する子どもたちにご確認ください。

地域クラブ活動の選考会等について

選考会等を <u>行わない競技</u> の参加	
該当競技	体操、テニス、バドミントン、空手道、新体操、水泳、陸上 ハンドボール、柔道、相撲
参加までの流れ	所属する地域クラブ活動が県中体連登録後、県総体に参加

選考会等を <u>行う競技</u> の参加	
該当競技	軟式野球、バスケットボール、ソフトボール、バレーボール サッカー、ソフトテニス、卓球、剣道、駅伝
参加までの流れ	所属する地域クラブ活動が県中体連登録後、選考会等を行い、代表となった団体および個人が県総体に参加